

なほりたん

第20号

◆フレイルとは健康と要介護・寝たきりの間を指し、簡単に言うと「加齢によって心身が老い衰え、社会とのつながりが減少した状態」の事です。2020年からのコロナ禍によって高齢者のフレイルは増加傾向にあるようです。



◆栄養：バランスの良い食事を3食とりましょう。
毎食後、寝る前に歯を磨きましょう。口周りの筋肉を動かしましょう。電話や鼻歌もお勧めです。
炭水化物、タンパク質、ビタミン、ミネラルを意識して食べましょう。



◆運動：体を動かし、歩くことで筋肉をきたえます。庭の手入れや家事などこまめに動くこともよいでしょう。足腰を鍛えることで血流も良くなります。血行促進は認知機能の低下予防にも効果的です。いきなり運動するとケガの危険があります。注意しましょう。

フレイルと認知症



◆「フレイルの予防の3本柱」栄養、運動、社会参加は、認知症の予防にも有効なものです。フレイルは早期発見できれば、生活習慣を改善することで回復することも可能と言われています。

フレイルを予防・改善するには

- | | | |
|---------------|--------------|----------------|
| 運動 | 栄養 | 社会参加 |
| 散歩や体操などの有酸素運動 | バランスのよい食事を3食 | 人や社会とのつながりを持つ |
| 筋肉量の増加で血行促進! | 口腔内の健康維持も大切! | 会えない場合は電話や手紙で! |

◆社会参加：心の健康につながります。これは家族や周囲の人たちが気にかけることでも改善できます。今は気軽に外出できないような日々ですが、会えない場合にも手紙や電話などで連絡をとりましょう。自治体の介護予防の取り組みなどに参加するのもお勧めです。戸坂ちいきほつかしえん地域包括支援センターの行事案内をお知らせします。がいらいかんごしとあ外来看護師にお問い合わせください。